

令和4年12月16日

## 新型コロナウイルス感染症 陽性者の発生について(第3報)

社会福祉法人とちぎ健康福祉協会  
桜ふれあいの郷 所長 荒井 一宏

12月3日に新型コロナウイルス感染症罹患者が確認された桜ふれあいの郷生活支援施設(療養支援グループ)においては、職員の防護服着用での支援など感染対策を徹底してきたところ、最終罹患者が12月6日であることから、12月16日(金)から通常の実業体制に復帰することとしました。

また、生活支援施設(介護支援グループ)については、12月14日現在50名の利用者が罹患し、管轄保健所の指示に従い、適宜対応と感染対策の強化を行っているところです。

なお、引き続き、感染対策を徹底し、感染拡大を防止するため、当面の間、下記のとおり施設利用の受け入れを見合わせることにいたしますので、ご理解いただけますようお願いいたします。

利用者様、ご家族様、また関係者の皆様には、多大なるご心配とご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

記

短期入所利用

日中一時支援